

農林水産部 における随意契約の実績 (令和元年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
1	農業研究センター本所	X線照射装置移設等に係る業務委託	令和元年10月21日	1,672,000	株式会社沖縄メディコ	沖縄県浦添市勢理客3丁目3番11号	第167条の2第1項第2号	本装置は、制作メーカーである(株)日立パワーソリューションズ独自の技術で設計されており、装置が正常に機能するための性質保障上、(株)日立パワーソリューションズまたはその代理店以外は、本装置等の業務を委託することはできないことから、(株)日立パワーソリューションズの沖縄県内唯一の代理店である株式会社沖縄メディコと契約した。	特命随意契約
2	農業研究センター本所	農業研究センター空調機の修繕	令和元年12月21日	1,870,000	株式会社沖縄日立	沖縄県那覇市安謝230番地	第167条の2第1項第2号	本件空調機が日立社製であり、当該機器等の修繕及び取替には特殊な技術・設備が必要となることから、グループ会社である株式会社沖縄日立以外では修繕対応が不可能であることから、株式会社沖縄日立と契約した。	特命随意契約
3	農業研究センター名護支所	さとうきび機械植付の広域受委託体系構築に向けた基礎データ収集に係る委託契約	令和元年10月1日	1,017,729	ゆがふ製糖株式会社	沖縄県うるま市字川田330番地の1	第167条の2第1項第2号	委託契約目的の植付から肥培管理、収穫までの機械一貫体系の確立に向けての現地実証試験を行うためには、ハーベスタとピレットプラントによる機械植付ができることが条件となる。試験に必要な苗の確保、さとうきび農家と連携した現地試験圃場の確保、機械の移動に必要な大型運搬車・クレーンの機械を所有していることが必要である。これら条件を全て備えている機関はゆがふ製糖(株)以外に無いため契約相手先に選定した。	特命随意契約
4	畜産研究センター	家畜飼料売買単価契約	令和元年10月2日	3,327,060	沖縄県農業協同組合	沖縄県那覇市壺川2-9-1	第167条の2第1項第6号	牛の発育ステージにより、給餌する飼料は合計49種類(規格違い含む)の多品目にわたり、単価にばらつきがあるため競争入札に不適である。よって、4者から見積りを徴し最安値の者と契約した。	
5	畜産研究センター	現場検定用子牛の購入	令和元年9月17日	4,865,735	沖縄県農業協同組合	沖縄県那覇市壺川2-9-1	第167条の2第1項第6号	契約相手方が開催しているセリ市場において、現場後代検定の条件に合う子牛を購入するため。	特命随意契約

農林水産部 における随意契約の実績 (令和元年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
6	畜産研究センター	現場検定用子牛の購入	令和元年9月17日	2,800,818	沖縄県農業協同組合	沖縄県那覇市壺川2-9-1	第167条の2 第1項第6号	契約相手方が開催しているセリ市場において、現場後代検定の条件に合う子牛を購入するため。	特命随意契約
7	畜産研究センター	現場検定用子牛の購入	令和元年9月19日	8,007,376	沖縄県農業協同組合	沖縄県那覇市壺川2-9-1	第167条の2 第1項第6号	契約相手方が開催しているセリ市場において、現場後代検定の条件に合う子牛を購入するため。	特命随意契約
8	営農支援課	赤土等流出防止対策状況調査委託業務	令和元年12月2日	29,931,000	沖縄県土地改良事業団体連合会	沖縄県南風原町字本部453番地3	第167条の2 第1項第2号	<p>本業務は、平成25年～26年度に県村づくり計画課が一括交付金を活用して構築した「赤土対策進捗管理システム」の農地情報を更新し、農業環境コーディネーターの活動を支援することで、赤土等流出防止対策の推進することを目的としている。</p> <p>今回委託を予定している業務については、水土里情報システムと一体的に構築されている赤土対策進捗管理システムの農地情報を更新するものであり、水土里情報ネットを一元的に管理運用している土地改良事業団体連合会のみが実施することができることから、左の社を契約の相手方として選定した。</p>	特命随意契約
9	営農支援課	鳥獣被害防止総合対策事業に係る業務委託	令和元年12月13日	3,524,730	<p>沖縄セルラー電話株式会社・株式会社沖縄エネテック共同企業体</p> <p>①沖縄セルラー電話株式会社</p> <p>②株式会社沖縄エネテック</p>	<p>①沖縄県那覇市松山1丁目2番1号</p> <p>②沖縄県浦添市牧港5丁目2番1号</p>	第167条の2 第1項第2号	<p>プロポーザル方式により広く公募を行ったところ3社から応募があった。それぞれの企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は聞き取り調査だけでなく、最新技術を用いた調査手法により細かく現地調査を行うことに優れていることから特に評価が高く、総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。</p>	

農林水産部 における随意契約の実績 (令和元年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
10	病害虫防 除技術セン ター	照射装置保守 業務委託	令和元年 12月25日	2,255,000	川重ファシリテック(株)	兵庫県加古郡播磨町新 島 8番地	第167条の2 第1項第2号	照射装置の保守業務は放射線管理区域に立 ち入り作業を行う必要があり、また、放射線に ついての安全知識も有しなければいけないこと から、本装置を設計・施工した川崎重工業(株) のメンテナンス部門が分社化され、本装置に 関して全てを熟知した特定業者との随意契約 とした。	特命随意 契約
11	糖業農産 課	さとうきび優良 種苗安定確保 事業委託契約	令和2年 10月1日	3,384,000	北部地区さとうきび生産 振興対策協議会	沖縄県名護市伊差川 798-1	第167条の2 第1項第2号	本委託契約はさとうきびにおける種苗伝染性 の病害の蔓延を防ぐため、(国研)農業・食品 産業技術総合研究機構種苗管理センターが生 産した苗を元に原種苗の増殖を目的としてい る。そのため、競争入札に適さず、健全な苗の 増殖技術を有する当該団体を選定した。	特命随意 契約
12	村づくり計 画課	沖縄県グリーン ・ツーリズム ホームページ 制作委託業務	令和元年 10月3日	3,164,150	株式会社カルティベート	沖縄県那覇市天久1丁目 21-10	第167条の2 第1項第2号	本業務は、沖縄県のグリーン・ツーリズム情 報を広く県内・県外に効果的に発信し、農山漁 村の活性化に資することを目的としているた め、平成29年度に価格による一般競争入札よ りも、広く提案者から優秀な提案を引き出すた め企画競争型プロポーザル方式を採用し委託 業者を選定した。 令和元年度の委託業務については、平成29 年度に制作したホームページの構成や各コン テンツの分析を行い、コンテンツの再整理や追 加、またグリーン・ツーリズム実践団体専用の 機能を追加する等システムの再構築を行うも のとなっており、既存システムと一体的な機能 発揮が求められる。 従って、平成29年度の受託者に履行させな ければ既存システムの円滑な運用に著しい支 障を生じ、また障害が発生した場合、責任の所 在が不明確となる恐れがあるため、平成29年 度の受託者である株式会社カルティベートを契 約の相手方として選定した。	特命随意 契約

農林水産部 における随意契約の実績 (令和元年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
13	水産課	パラオ共和国 要人招聘委託 業務	令和元年 11月13日	2,039,709	株式会社JTB沖縄	沖縄県那覇市旭町112番 地1 金秀本社ビル5階	第167条の2 第1項第2号	本業務は、パラオ共和国政府要人を本県へ招待するものであり、公表した場合に公の秩序や公共の安全が脅かされる可能性があることから、競争入札に付することは不適切である。よって、2者から見積りを徴し最安値の者と契約した。	
14	栽培漁業 センター	新棟低圧プロ ワーオーバー ホール修繕	令和元年 12月13日	1,641,600	名護施設管理株式会社	沖縄県名護市大東2丁目 17番23号	第167条の2 第1項第2号	当該業者は栽培漁業センターの計装設備及びポンプ・ブロー類の定期保守点検業務を請け負っている。同一業者に設備の修繕を履行させなければ、既存設備の円滑な運用に著しい支障を生じさせ、又は障害発生時に責任の所在が不明確となるため、当該業者を契約相手として選定した。	特命随意 契約
15	北部農林 水産振興 センター農 業水産整 備課	真喜屋ダム漏 水量計更新工 事(H30繰)	令和元年 10月4日	5,390,000	株式会社シーイー	沖縄県宜野湾市大謝名3 丁目13番11号	第167条の2 第1項第2号	本計器及び制御装置は特別仕様により、多くの周辺精密機器を経由してデータが集められている。従って、対象設備の設計・施工者の県内唯一の代理店であり、本計器の仕組みに精通し制御装置の総合的な知識を有する株式会社シーイーと随意契約を行った方が有利である。また、本対象設備及びシステムプログラムは特別仕様のため、機器の調整等により早急な部品交換の必要が生じたときには、本業者は設計・施工者の代理店であることから、早急な対応が可能である。また、既存の設備は一体的な機能発揮が求められるなど密接不可分な関係にあり、同一業者に履行させなければ、障害発生時に責任の所在が不明確になる恐れがある。	特命随意 契約

農林水産部 における随意契約の実績 (令和元年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
16	北部農林 水産振興 センター農 業水産整 備課	真喜屋ダム水 位観測装置更 新工事(H30 線)	令和元年 12月19日	3,949,000	琉球電機 株式会社	沖縄県浦添市当山一丁 目7番27号	第167条の2 第1項第2号	既設水位観測装置の機器類の大半が明星電 気株式会社の機器類が使用されているため、 他社製品を使用した場合、互換性が損なわれ ダム管理システムに障害等が発生する可能性 が同社の機器類を使用したほうが得策であ ることから同社と唯一の県内代理店及び技術 提携協力会社であり機器類のシステム及び施 工に精通し総合的な知識を有する琉球電機株 式会社と随意契約を行った。	特命随意 契約
17	北部農林 水産振興 センター農 業水産整 備課	川平第2地区農 道台帳作成業 務	令和元年 12月25日	1,650,000	沖縄県土地改良事業団 体連合会	沖縄県南風原町字本部4 53番地3	第167条の2 第1項第2号	本業務は、県営農地保全整備事業 川平第2 地区(平成22年～平成31年度)にて整備した 農道施設の農道台帳の作成を行うものであ る。当該農道の財産は、今後伊江村に移管す る予定であり、沖縄県土地改良事業団体連合 会が一括して農道台帳の管理を引き受けてい る。農道台帳の作成及び管理は、農林水産省 構造改善局通達(平成2年3月22日・構改D第 46号及び平成3年8月20日・3構改D第510号) により「一貫した体制の下統一的に実施する ことが重要である」として各都道府県の土地改良 事業団体連合会を活用するよう指導がある。 沖縄県土地改良事業団体連合会は、当該事 業遂行に必要な専門技術者も多数有してい るので本業務のより適性で円滑な執行ができ る。	特命随意 契約